

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2015年9月 福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 講座主任  
柴田 陽光

【研究課題名】間質性肺炎急性増悪における予後規定因子の検討

【研究期間】2015年9月～2025年3月

【研究の意義・目的】

特発性肺線維症は平均生存期間3-5年の難治性呼吸器疾患ですが、その経過中に急性増悪を来し死亡、もしくは呼吸状態が悪化することが知られています。これまで、急性増悪は日本からの報告がほとんどで国際的にその概念が認められてはいませんでした。最近はその存在が認識され、特発性肺線維症を中心とした間質性肺炎において注目されています。間質性肺炎において、急性増悪が発症してしまった場合、予後は不良ですが、その病態や予後規定因子についてはまだよく知られていません。そこで、急性増悪を発症した患者さんの臨床的な特徴と血中の蛋白質を解析することによって予後規定因子を同定することを目的としています。本研究の結果によって、間質性肺炎急性増悪の予後規定因子が同定されれば、今後の間質性肺炎急性増悪患者さんへの治療に役立つと考えられます。

【研究の対象となる方】

2000年以降に当科に入院した間質性肺炎患者さんのうち、急性増悪を発症した方を対象としています。

【研究の方法】

後方視的な既存データのみを用いた多施設共同研究です。対象は当科に入院し、これまで、間質性肺炎急性増悪と診断された症例です。日常臨床で得られた項目（性別、年齢、症状、身体所見、検査成績（一般採血データ、KL-6、SP-A、SP-D、自己抗体）、肺機能検査、動脈血ガス、6分間歩行、気管支肺胞洗浄（BAL）、画像所見、病理所見、免疫学的検査、治療、予後）と血清におけるバイオマーカーとの関連を検討します。急性増悪発症時以外の安定期の血清が保存されている症例では、安定期の解析も同時に行います。

【研究組織】

(所属)	(職)	(氏名)
研究責任者	福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座	教授 柴田 陽光
研究分担者	福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座	准教授 谷野 功典
	福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座	博士研究員 二階堂 雄文
	福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座	助教 佐藤 佑樹
	福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座	助手 東川 隆一
	福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座	助手 河俣 貴也

共同研究機関

Nordic Bioscience, Biomarkers & Research 責任者：Diana Julie Leeming

【他の機関等への試料等の提供について】

患者血清、臨床情報を Nordic Bioscience, Biomarkers & Research (責任者：Diana Julie Leeming) へ提供（郵送）を行う。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 担当 谷野 功典  
電話:024-547-1360 FAX: 024-548-9366  
E-mail:ytanino@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 担当 谷野 功典  
電話:024-547-1360 FAX: 024-548-9366  
E-mail:ytanino@fmu.ac.jp